児童に見られるつまずき

　大事なことを落とさずに聞き、友達の内容を深める質問をすることができない

つまずき解消に向けた指導のポイント

　大事なことだけを付箋に書き、観点ごとに整理できるワークシートを用いることで、観点を明確にした質問をしたり、必要なことを取捨選択して内容を深めたりできるようにする

指導事例集ｐ．１９

１　学年・単元名　　第２学年　つたえたいことが聞く人によくわかる「あったらいいな、こんなもの発表会」をしよう

『あったらいいな、こんなもの』（話すこと・聞くこと）

２　単元目標

　　友達の話を聞き、質問したり、感想を述べたりすることができる。

ワークシート①②③④⑤

３　本時の目標

　　質問やアドバイスをしあい、道具の説明を詳しくすることができる。

ワークシート③④⑤⑥

参考：板書計画

４　本時の展開

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | 指導上の留意点**太字：つまずきに対する手立て** |
| １　単元目標と本時の目標を確認する。　　　めあて　話し合いをして、道具の説明をくわしくしよう　　　２　話し合いの進め方を確認する。思考・判断を促す課題：相手の道具の説明を聞いて、質問やアドバイスをする。C:\Users\yuu-morita\Desktop\田鶴野２年\研究授業\写真\P1010563.JPG３　グループで話し合いを進める。　　話し合いをしながら、ワークシートにアドバイスを書きこむ。C:\Users\yuu-morita\Desktop\田鶴野２年\研究授業\写真\P1010575.JPG　順番を入れ替えて話し合いを行う４　話し合いの結果、どんなものが付け加えられ、自分の内容がどれだけ詳しくなったか発表する。　　　５　今日のめあてに沿った振り返りを行う | ・　本単元で学習するめあて達成に向けて、本時の学習をおこなうことを意識させる。* この時間の学習の進め方を、前時に学習したことを振り返りながら知る。

ワークシート③④* 前時に話し合いのポイントを学習しているため、本時はフラッシュカードなどでの確認程度にする。
* 話型のカードなどを提示し、話が進みにくいグループの参考にさせる。
* 話し合いが進まないグループには声をかけたり、学習したことをふり返らせたりする。
* **ワークシートは、大事なことだけを付箋に書き、観点ごとに整理できるようにする。**

C:\Users\yuu-morita\Desktop\田鶴野２年\研究授業\写真\P1010579.JPGワークシート⑥* 説明が詳しくなるような質問をしているグループを紹介する。
* 児童のワークシートを投影機で写し、付け加えた部分を説明する。

（時間があれば自己評価ができるような項目を書いたワークシートに記入させる。） |